

## 一橋大学海外派遣留学制度 平成 23 年度 派遣留学生（学部・大学院学生）【追加募集】募集要項

一橋大学は、本学学生に対し、海外の大学における専門教育の機会を与えるとともに、本学における教育および研究の国際化に寄与することを目的として、一橋大学海外派遣留学制度を制定しています。

また、相互理解を深め、友好親善と相互の教育水準の向上に資するため、海外の大学と学生交流協定を締結し学生交流を進めています。

今回、平成 23 年度派遣留学生（新規締結校を含む学生交流協定校）を下記により追加募集しますので、派遣留学を希望する学生は、よく読んで応募してください。

なお、本募集での合格者は、追加募集に応募することはできません。

### 記

#### 1. 応募資格

(1) 学部生にあつては、次の条件をすべて満たしている者

- ① 出願時に一橋大学に在籍し、平成 23 年 4 月 1 日現在、一橋大学 3 年次または 4 年次に在籍予定の者。（国費外国人留学生および交換留学生を除く）
- ② 過去に外国の大学に 1 年以上留学した経験のない者
- ③ 派遣先大学で専門教育の単位履修および専門の研究をする目的が明確な者
- ④ 学生交流協定校へ派遣希望の場合は、別表「学生交流協定校募集要件一覧」に定める語学および学業成績要件を満たしている者

学生交流協定校以外へ派遣希望の場合は、派遣先大学において単位履修および研究をするのに十分な語学および学業成績要件を満たしている者

※ TOEFL または IELTS については、平成 21 年 4 月以降に受験した正規スコアに限る。

- ⑤ 過去に一橋大学海外留学奨学金または日本学生支援機構（JASSO）の支援により、海外の大学に留学した経験のない者

(2) 大学院生にあつては、次の条件をすべて満たしている者

- ① 出願時に一橋大学に在籍し、平成 23 年 4 月 1 日現在、一橋大学大学院に在籍または在籍予定の者。（国費外国人留学生および交換留学生を除く）
- ② 派遣先大学で専門教育の単位履修および専門の研究をする目的が明確な者
- ③ 派遣先大学において単位履修および研究をするのに十分な語学要件を満たしている者  
※ 英語の場合は、TOEFL PBT 550・TWE 4.5、iBT 90、または IELTS/アカデミック・モジュール 6.5 以上のスコアを有していることが望ましい。TOEFL または IELTS については、平成 21 年 4 月以降に受験した正規スコアに限る。
- ④ 日本学術振興会特別研究員制度または留学を目的とした他の奨学金で採用されていない者
- ⑤ 過去に一橋大学海外留学奨学金または日本学生支援機構（JASSO）の支援により、海外の大学に留学した経験のない者

#### 2. 募集人数

学生交流協定校への派遣留学生

50 名程度

#### 3. 派遣先大学

別表に掲げる学生交流協定校（大学院生が対象外の大学があります。別表で確認してください。）

#### 4. 奨学金

なし

#### 5. 派遣期間

平成 23 年 7 月から 10 月までに派遣先大学に入学し、派遣留学期間および渡航期間は 1 年以内

## 6. 提出書類

- (1) 派遣留学生申請書 (所定様式)
- (2) 自己推薦書 (様式任意。各ページ右上に学籍番号・氏名を記入)  
※ 日本語 1200 字程度。ワープロ等で作成。A4 判用紙 1 枚に納める。  
※ 留学を志望する理由を中心に、課外活動等を含めて、自由記述
- (3) 留学計画書 A (様式任意。各ページ右上に学籍番号・氏名を記入)  
※ 日本語 1200 字程度。ワープロ等で作成。A4 判用紙 1 枚に納める。以下の①～④を含む。
  - ① 派遣先大学の選定理由および派遣先大学での履修・研究計画
  - ② これまでの履修・研究内容
  - ③ 留学後の将来計画
  - ④ 派遣先大学が定める履修言語についての学習歴
- (4) 留学計画書 B (様式任意。各ページ右上に学籍番号・氏名を記入)  
※ 留学計画書 A の内容を含むエッセイ  
※ 派遣先大学での履修言語による。ワープロ等で作成。A4 判用紙片面 2 枚に納める。
- (5) 派遣先大学が定める語学能力を証明する書類 (原本・コピー各 1。原本は返却します。)  
※ 平成 21 年 4 月以降平成 22 年 10 月 17 日までに受験した語学能力試験のスコアレポート  
原本が到着しない場合は、オンラインでスコアを確認し、画面のコピーを提出すること。  
到着次第追って原本も提出すること。  
※ 英語以外の言語について、具体的な語学要件のあとに「または同程度」と記載されている場合、「本学基準」と記載されている場合でも、原則として、何らかの当該言語の語学能力試験のスコアレポートを提出すること。また必要に応じて別途語学試験を行う場合がある。
- (6) 成績証明書 (和文・平成 21 年度冬学期の成績を含むもの)  
※ 学部以降の成績証明書
- (7) 卒業用成績確認表 (和文・平成 21 年度冬学期の成績を含むもの)  
※ 学部生のみ
- (8) 健康診断書 (平成 22 年 4 月以降受診)  
※ 保健センター発行または同内容を含むもの
- (9) 派遣留学生推薦書 (所定様式)  
※ 本学教員による推薦書
- (10) 派遣留学に関する承諾書 (所定様式)
- (11) 個人情報収集同意書 (所定様式)

## 7. 提出期間・提出先

提出期間： 平成 22 年 10 月 25 日（月）～平成 22 年 10 月 26 日（火）午後 3 時（締切）

提出先： 学務部国際課（東キャンパス国際研究館 1 F）派遣留学窓口

※ 締切日時を過ぎた場合は受け付けません。

## 8. 選考方法

一橋大学学生国際交流専門委員会が、提出書類および面接試験の結果を総合的に評価し、選考します。

## 9. 面接試験日程

平成 22 年 11 月（予定）

※ この他、英語以外の言語による応募者については、必要に応じて別途語学試験を行う場合があります。その日程は該当者に直接通知します。





## 10. 選考結果（派遣予定者）の発表

平成 22 年 12 月上旬（予定）

## 11. その他

- (1) ≪別表≫学生交流協定校募集要件一覧に掲載している協定校は、今後も増える可能性があります。変更は申請書提出期限までの間、随時学務部国際課掲示板およびウェブサイトに掲示します。
- (2) 派遣希望先大学は第2希望まで記入できますが、採用されるのは1校のみです。選考は第1希望の大学について行います。ただし、その選考にもれた場合でも、第2希望の大学の記入があり、かつ、その大学を第1希望とする人の数が募集人数より少なかった場合は、第1希望の大学についての選考結果をもとに、第2希望の大学への派遣を認められる場合があります。
- (3) 学生交流協定校の入学手続きについては、派遣予定者決定後、学務部国際課の指示により行います。
- (4) 派遣先大学からの入学許可をもって、一橋大学派遣留学生としての身分を決定します。
- (5) 学生交流協定校では、入学料・検定料・授業料は徴収されません。交換留学期間中は本学の授業料を納付してください。
- (6) 派遣期間中の事故および疾病等は派遣留学生の責任とし、費用は自己負担となります。  
なお、派遣留学生は、別に定める条件で自己負担により海外旅行傷害保険に加入しなければなりません。
- (7) 一般の外国人留学生に求められる語学要件は≪別表≫学生交流協定校募集要件一覧に示されている基準より高い場合が多く、英語圏の大学は、高い読解力および論述力を要求する大学が多いので、早めに準備を始めてください。

### 語学能力試験に関する注意事項

- 
- TOEFL および IELTS については、平成 21 年 4 月以降に受験した正規スコアに限りです。
- 
- TOEFL ITP は正規のテストではありません。TOEFL ITP のスコアは正規スコアではありません。
- 
- TOEFL iBT は、受験しにくい状況が続いています。テスト実施日・会場を確認のうえ、余裕をもった受験スケジュールを立ててください。平成 22 年 10 月 17 日までの試験結果を、スコアレポートとして提出可能です。
- また、受験会場で携行書類不備のために入場できず受験できない例が出ているようです。各自 Bulletin (受験要項) をよく確認のうえ、準備してください。
- 試験で使用するキーボードが US 配列であることなど不便も多いので、各自情報収集のうえ、早めに受験準備してください。
- 英語力だけでなく、タイピングの技術も必要です。
- 
- 語学要件としてスコアが定められている場合に、スコアレポートの提出が間に合わない場合は選考の対象としません。

#### <参考 URL>

一橋大学留学ホームページ	<a href="http://www.hit-u.ac.jp/ryugaku/oversea_edu/language.html">http://www.hit-u.ac.jp/ryugaku/oversea_edu/language.html</a>
TOEFL ETS プロダクツ公式ホームページ	<a href="http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html">http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html</a>
IELTS British Council Japan ホームページ	<a href="http://www.britishcouncil.org/jp/japan-exams-ielts.htm">http://www.britishcouncil.org/jp/japan-exams-ielts.htm</a>
ドイツ語 Goethe Institute ホームページ	<a href="http://www.goethe.de/">http://www.goethe.de/</a>
フランス語 DELF/DALF ホームページ	<a href="http://www.delfdalf.jp/index.html">http://www.delfdalf.jp/index.html</a>
韓国語 KLPT ホームページ	<a href="http://www.klpt.jp/">http://www.klpt.jp/</a>
中国語 HSK ホームページ	<a href="http://www.jyda-ie.or.jp/hsk/top.htm">http://www.jyda-ie.or.jp/hsk/top.htm</a>

《別表》 学生交流協定校募集要件一覧（学部生対象の語学・成績要件です。大学院生は別途調査してください。）

国名	機関名	成績・語学要件（注1）				募集人数	入学時期
		GPA (4.0scale)	TOEFL iBT	IELTS (Academic Module)	その他		
米国	カリフォルニア大学 <sup>(注2)</sup>	3.0	79 <sup>(注2)</sup>	7.0 <sup>(注2)</sup>	-	2	2011年 9月
	バークレイ校	3.0	100	7.0	-		
	ロスアンジェルス校	3.0	83	7.0	-		
	サンディエゴ校						
	サンタクルズ校	3.0	80	7.0	-		
	デイビス校						
	アーヴァイン校	3.0	79	7.0	-		
リバーサイド校							
サンタバーバラ校							
カナダ	マギル大学	3.0	90 各セクション 21 (教育学、経営学 100)	6.5	-	1	2011年 9月
	ブリティッシュ・ コロビア大学	2.8	90 リーディング&リスニング 22 ライティング&スピーキング 21	6.5 各セクション 6.0	-	3	2011年 9月
シメコキ	メキシコ大学院大学	3.2	-	-	西語：本学基準	2	2011年 8月
オーストラリア	オーストラリア国立大学	3.0	90 各セクション 20 (法学 100 各セクション 22)	6.5 各セクション 6.0 (法学 7.0 各セクション 6.5)	-	2	2011年 7月
	メルボルン大学 <sup>(注3)</sup>	3.0	90 <sup>(注3)</sup> 各セクション 21	6.5 <sup>(注3)</sup> 各セクション 6.0	-	2	2011年 7月
	モナシュ大学	3.0	90 各セクション 20 (ライティング 22)	6.5 リーディング&リスニング 6.5 (ライティング&スピーキング 6.0)	-	2	2011年 7月
中国	香港大学 <sup>(注5)</sup>	3.0	80	7.0	-	2	2011年 9月
	中国人民大学	-	-	-	中国語：HSK Level 6	2	2011年 9月
	北京大学	3.0	-	-	中国語：本学基準 <sup>(注6)</sup>	2	2011年 9月
	上海財経大学 <sup>(注5)</sup>	-	80	6.5	中国語：HSK Level 6	2	2011年 9月
台湾	国立政治大学 <sup>(注5)</sup>	2.5	79	6.0	中国語：HSK Level 6 または 同程度 <sup>(注6)</sup>	2	2011年 9月
	国立台北大学 <sup>(注5)</sup>	2.5	79	6.0	中国語：本学基準 <sup>(注6)</sup>	2	2011年 9月
韓国	ソウル大学校 <sup>(注5)</sup> <韓国語コース> <英語コース>	3.0	88	6.0	韓国語： (韓国史専攻は必須) KLPT Level 5 または TOPIK Class 5	2	2011年 9月
	成均館大学校 <sup>(注5)</sup> <韓国語コース> <英語コース>	2.7	80 ライティング 21	-	TOPIK Level 4	2	2011年 9月
シンガポール	シンガポール経営大学	-	79	6.5	-	2	2011年 8月

国名	機関名	成績・語学要件 <sup>(注1)</sup>				募集人数	入学時期
		GPA (4.0scale)	TOEFL iBT	IELTS (Academic Module)	その他		
ス フラン	HEC経営大学院 <sup>(注5)</sup> <仏語コース> <英語コース>	-	80	-	仏語：TCF 400 または DELF B2 または 同程度 <sup>(注6)</sup>	1	2011年 9月
英国	パーミンガム大学 ※学部生のみ	3.0	93 各セクション20 (法学100 各セクション23)	6.5 各セクション6.0 (法学7.0各セクション6.5)	-	1	2011年 9月
	ロンドン大学アジア・アフリカ研究院 (SOAS) <sup>(注3)</sup>	3.5	105 ライティング 26	7.0 各セクション7.0	-	2	2011年 9月
ン オ ダ ラ	エラスムス大学 <sup>(注4)</sup> (フランス語不要)	-	100	7.0	-	1	2011年 9月
ド イ ツ	オスナブリュック大学	-	-	-	独語：本学基準 <sup>(注6)</sup>	1	2011年 10月
	ベルリン・フンボルト大学	-	100	6.5	-	2	2011年 10月
リ ア タ	トレント大学 <sup>(注5)</sup>	-	60	6.0	伊語：CILS 2 または CELI3	1	2011年 9月
ン ス ペ イ	マドリード・コンプルテンセ大学	-	-	-	西語：DELE B2 (Intermedio) または同程度 <sup>(注6)</sup>	1	2011年 10月
ー デ ク ン マ	コペンハーゲン経済大学	-	91	6.5	-	2	2011年 8月
ト オ リ ア ス	ウィーン経済大学	-	79	6.0	-	2	2011年 10月

(注1) 語学要件は、上記の大学に本学の学生が交換留学する際に求められる語学力の最低要件で、本表に表示されている各大学の語学・成績要件は、平成22年2月1日時点のものです。学内選考は上記のスコアで行いますが、派遣先大学への願書提出までに要求スコアが上がる可能性があります。変更は随時、学務部国際課前の掲示板に掲示するので、各自確認してください。

(注2) カリフォルニア大学の派遣先キャンパスは、カリフォルニア大学が決定しますので、希望通りのキャンパスに入学できるとは限りません。学内選考には、iBT 79 または IELTS 7.0 から応募できますが、入学願書提出時には、各キャンパスの語学要件が必要になります。

(注3) 条件付き入学の語学要件があります。原則として語学要件の総スコアおよびセクションごとのスコアを満たしている必要がありますが、派遣先大学の指定する語学要件をすべては満たせない場合でも、派遣先大学の指定する入学前または入学後の英語学習プログラムを受講して語学要件を満たすことや履修制限等を受けることを条件に入学が認められる場合があります。詳しくは各大学ウェブサイトを確認し、了承のうえ本制度に応募してください。

<対象大学>

- メルボルン大学                      ホーソン-メルボルン英語学校にて10~20週間の有料のプログラム
- ロンドン大学 SOAS                      4~8週間の有料のプログラム

(注4) エラスムス大学との学生交流協定は、エラスムス大学経済大学院 (School of Economics) との間で締結されているため、留学時には経済学の授業を最低1科目以上履修することが義務づけられます。

(注5) 2カ国語以上の語学要件が記載されている場合は、1カ国語の語学要件を満たせばよく、2カ国語の語学要件を満たす必要はありません。ただし、学内選考では、当該校の母国語での科目履修を目的とする学生を優先して採用します。

(注6) 英語以外の言語について、具体的な語学要件のあとに「または同程度」と記載されている場合、または「本学基準」と記載されている場合でも、原則として、何らかの当該言語の語学能力試験のスコアレポートを提出してください。また必要に応じて別途語学試験を行う場合があります。

平成22年8月 一橋大学学生国際交流専門委員会  
学務部国際課